



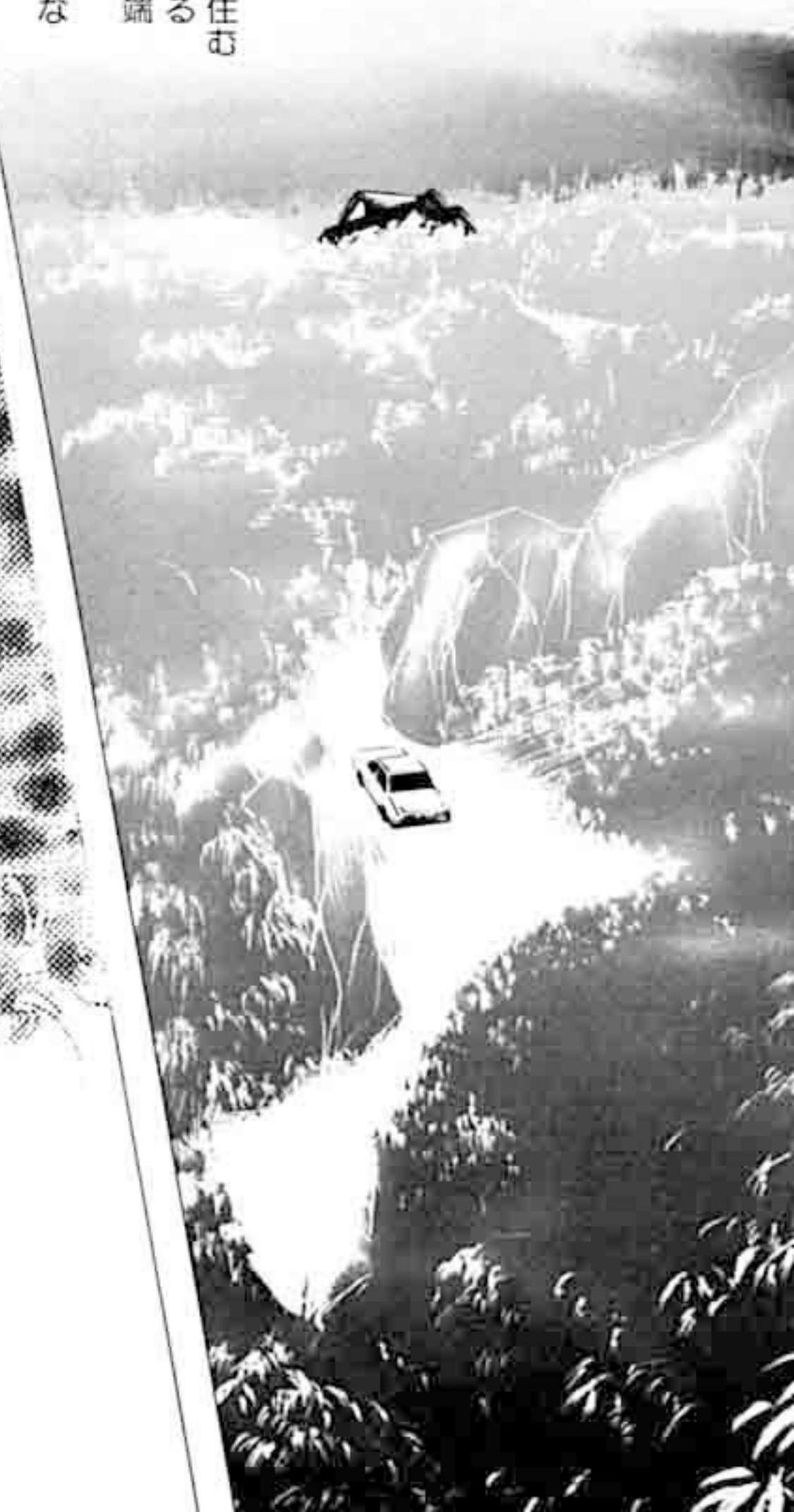
長崎真央子
NAGASAKI MAOKO

監禁凌辱!?
私は男を慰める
牝人形

務めてるデパートで
彼の人形展を開こうとの
企画が出てイベントの
責任者だった私は
交渉に出かけた

人里離れた場所に住む
変わり者と言われる
その男に会った途端
私は魂を奪われ
人形になったような
気がした

端正な顔立ちに
飾られた
その冷やかな目は
魔物なのかも
知れない





家政婦さんとお二人でお住いなんですね

彼は束縛するようにしばらくの間私を見つめてた

……2年前にお亡くなりになったとか……確か事故か……なんかで……

あ……すみません私……



……妻を亡くしてからね

イベントの件だが断らせてもらうよ

先生……

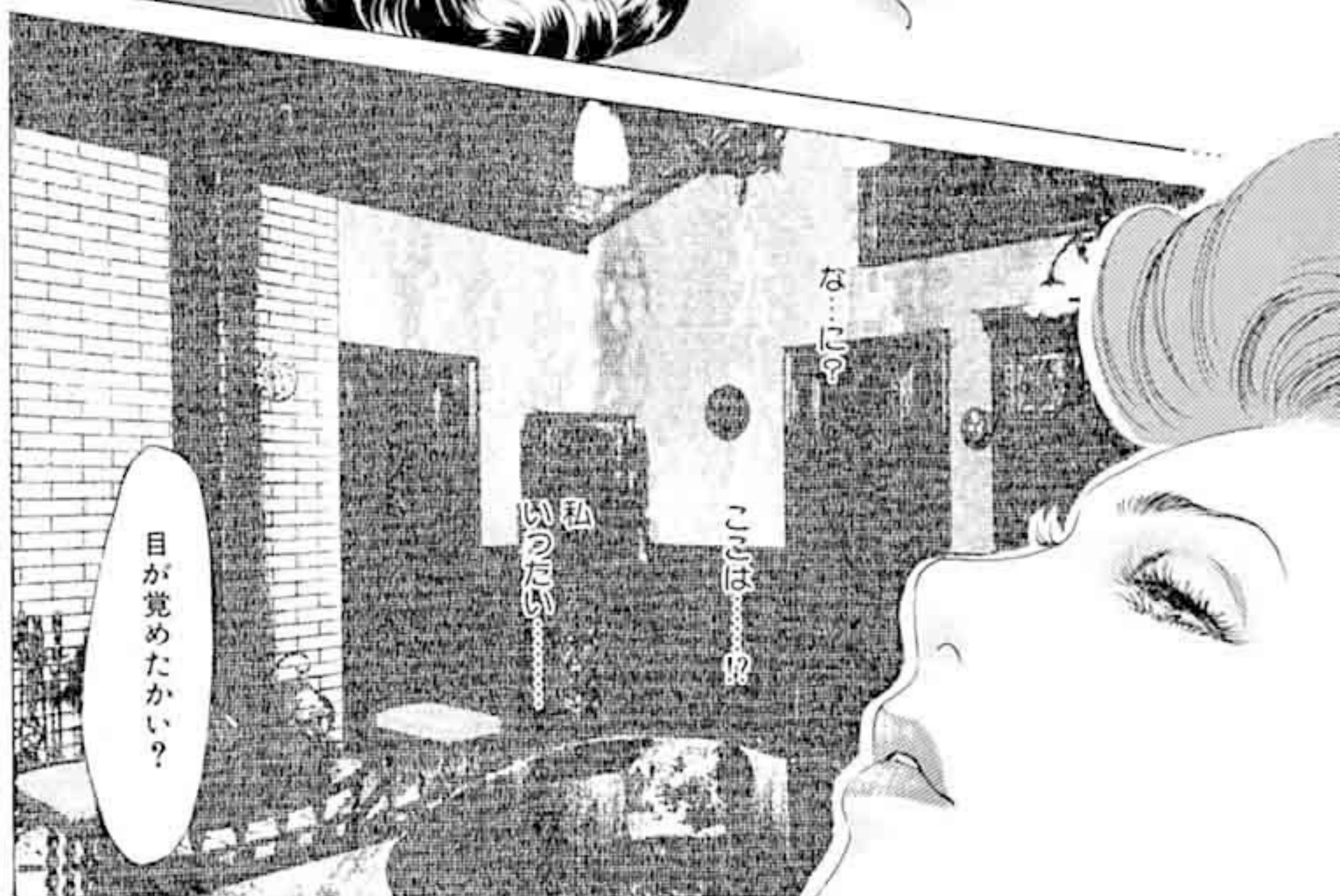
しまったっ







ん……



目が覚めたかい？

私
いたい

ここは……

な……



えッ!?



先生……？

せ……

もう夜中だ
ゆっくり
眠ったね

ハッ

……
ハタカ

うっ！

うっそ……
なんでっ！？

なんなの？

私をどう
しようって……

梶巳理恵子
大正デパート
企画課
イベント・主任

同僚から
連絡があった

君は来訪
してないと
言っておいたよ

ついでに
仕事の方も
断っておいた

どうしてっ!?

君を帰したく
ないからだ

君にはずっと
ここにいて
もらう

なにを言っ
て……

な……

人形は作られ
観賞の対象として
無感情の妖しさを射つ
実に美しい存在だ

ウンようっ!!

ウンようっ!!
どうしてっ!!

生身の女は
ヒステリーで
わがままで
苦手だよ

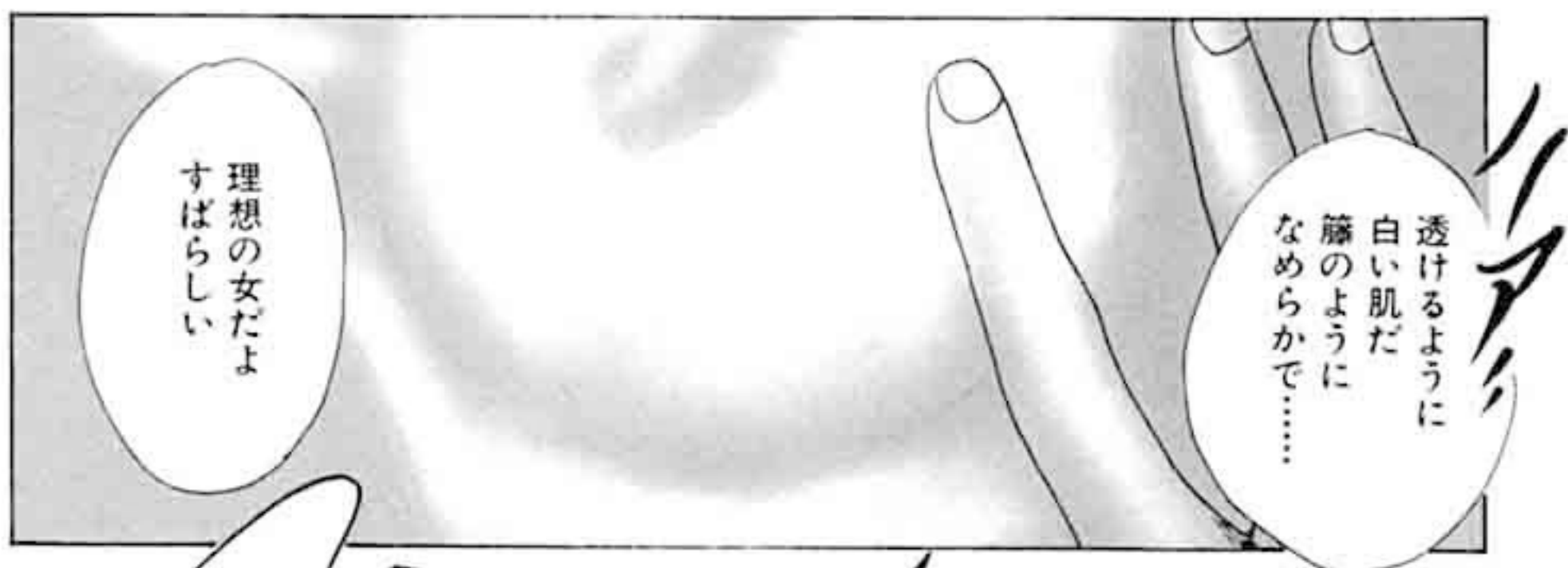
だが
魂を持った女体が
その分だけ
愛しい

血が流れて
熱くほてる
肉体がね



君は従順な
女になるんだ
私を慰める
生き人形にね

この男……
……本当に
何言つて



透けるように
白い肌だ
籐のように
なめらかで……

理想の女だよ
すばらしい



……て

やめてっ

フルッ



嫌がるワリには
濡れる

ク...

うああっ!



嫌がってないだろ
舐めが悦んでる

蜜を
したたら
せてね

はっ

やアッ

ああっ
...いや...

あ...

ッ

やめてつ
やめてつ
いや…っ！

なんで
こんな事…
……！

ッ

く……

くそつたれ

感度の高い女だ
さぞ淫らな
人形になる
だろうよ





思った通りだ
ここの具合もいい

一目でわかったよ
私を飲ばせて
くれる女だってね

私の理想だ
うれしいよ





林原輝充は
変り者で知られてる

有名な人形師で
ありながら決して
人前には出ず
雑誌類の取材にも
応じない

変り者!!

ウツよ
そんな
もんじゃない

この男は
異常よつ



あ

あうっ

誰か
助けてっ

助けてっ

アアッ!



う……

うあっ!!

何度も何度も
犯されて
心と体はボロボロ……

逃げ出そうとすれば
殴られる
縛られる……

さア
食べるんだ
理恵子

あれから
何日経つ
たんだろ
……

食べないと
死ぬぞ

死んだ方が
マシかも知れない
こんな凌辱を
受けて

うえっ！

こんな……



仕事で来ただけなのに
なんでこんな目に……

こんなに大事に
してるのが
わからないのか？

私はお前を
愛してる
だからお前も
私を愛するんだ

……でもあるわ
逃げ出すチャンスは
きつどあるわっ

来いっ

私のモノ
なんだからな

く……っ

きつど